



第57回卒業証書授与式

3月14日(火)、第57回卒業証書授与式が行われ、198名の卒業生が巣立つてきました。在校生代表や多くの保護者、来賓が見守る中、一人ひとり名前を呼ばれた卒業生が緊張のうちに晴れやかなる書を受け取りました。

卒業生は、何事も一生懸命に取り組み、見てくる人たちに大きな感動を与えてくれました。がんばることで人に感動を与えてくれました。式でも「卒業生在校生による『體を力強い声』

会場の都合で、卒業式に在校生全員が出席できない生徒全員による送り会を中心としたつくり、才藝も入

送る△

で人に感動を与えた。式でも卒業生の合唱を力強く声で歌い、聞く人たちの感動を誘い、歴気の中で卒業式を終えた。じがでもました。



修了式を迎えて

球体を作り、公平に競争者の機会を奪なかない運営など、
う語でした。自分だけが駆ければよいところのではな
く、仲間で力を合わせなければ目的が達成できること
になります。この一年、たがいに仲間と協力をしながら
、素晴らしい集団をつくりていってほしいとのう語を
しました。今振り返ってみて、自分ばかりを強調しま
せんでしたか。仲間を踏み凹しして、やのまねになっ
てしませんか。中学生は、人生の基礎基本の時期。生
活面でも学習面でも基礎基本を学ぶ時期です。「規則正
しい生活習慣をつくる」「努力をつくる」「学校は集団
生活の場だから//何事もチームのひと
れらのこと」というふうに常に意識していました
。あした。仲間の影響を受けやすい時期



編集後記

平成28年度の修了式を迎えることができました。保護者、地域のみなさまのご理解とご協力のおかげと心から感謝申しあげます。

来年度は、（卒業式の式辞にも入れました）

「夢なき者に理想なし、
理想なき者に計画なし、
計画なき者に実行なし、
実行なき者に成功なし。
故に、夢なき者に成功なし。」

(吉田松陰のことばです。)

という言葉にあるように、夢を持ち、誇りを持って、計画をたて、理想に近づくように笑顔で前進してください。



毎日新聞社「努力賞」

ですので、良い仲間たちとともに、今後も規則正しい生活を送り、挨拶がてわり、人とのつながりを大切にされる姿勢を養ってください。そのためには、春休み中は、新たな学年に向け準備をしてください。

